

令和８年度 町長と語る会の意見と回答

ご協力いただいた事業所 (50音順)	(株)足利銀行上三川支店・宇都宮農業協働組合上三川支所・(福)上三川町社会福祉協議会・上三川町商工会 ・(一社)巨樹の会新上三川病院・(株)栃木銀行上三川支店・日産自動車(株)栃木工場
-----------------------	---

	意見	回答
1	上三川町には多くの中小企業があり補助金以外でどういったサポートや支援があるのか。これからどういった施策を考えているのか。	中小企業向けの支援としては町単独事業となる『上三川町中小企業事業資金制度融資』があります。中小企業者等の皆様が事業経営に必要とする資金を低利かつ円滑に調達していただき、かつ、信用保証料の全額を助成する制度となっております。また、一部条件付きながらも利子補給制度も備えております。 他にも町商工会、栃木県、栃木県よろず支援拠点、栃木県産業振興センター、栃木県事業承継引継ぎ支援センター等の外部専門機関と協働し、「創業・起業」、「収益力の向上」、「福利厚生の上向」、「事業承継」など、中小企業の多様なニーズに対応する支援や補助を行っています。
2	他の市町に住んでおり上三川町がＯＲＩＧＡＭＩの町ということを知りませんでした。もっとＯＲＩＧＡＭＩの町として知ってもらうためにどういったことをしていきますか。	ＯＲＩＧＡＭＩの町を始めたのは、6、7年前で一番最初に取り組みを始めてもらったのは、教育委員会で、学校の授業などで、折り紙をとり入れました。 なぜＯＲＩＧＡＭＩの町かというと、上三川町は、世界に「ORIGAMI」を広めた創作折り紙の第一人者、吉澤彰さんの出身地であることからORIGAMIの町づくりを進めています。折り紙は世代や国を超えて、誰もが親しみ楽しめる素晴らしい文化です。この折り紙を通じて、私たちは「誰一人取り残さない」まちづくりを目指しているところです。 ＯＲＩＧＡＭＩフェスティバルを3月の最初の土日で開催しています。みんなで盛り上げ、ボリュームアップして進めていきたいと思っています。 ＯＲＩＧＡＭＩフェスティバルには遠くの県からも来場いただいでいて、徐々に上三川町の折り紙を認識してくれるようになりつつあります。まだ発展途上ですので、今後も若い人たちのSNSの力お借りしたりして、もっと日本中に広がっていきます。
3	下野市では一人6,000円の商品券が配布されました。上三川町ではまだ配布されていないと聞きましたが、物価高騰支援のため対策は。	上三川町ではプレミアム率40%の商品券の販売を予定しております。 その他、今年度は小中学校給食費の無償化、物価やエネルギー価格高騰の影響を受ける中小企業や農家を対象とした支援、低所得者への支援、省エネ家電購入に対する補助を行っています。 下野市では6,000円の商品券が配布されました。上三川町でも同じように検討はしました。表には出ていないが商品券発行には経費がたくさんかかります。 毎年実施している町のプレミアム商品券のプレミアム率を上げることで実施すると経費が少なく、町内の業者で行うことができます。上三川町では国からのお金を町内で使用することで町内の物価高騰対策につなげていきたいと思っています。
4	上三川といえばというなお土産。しらさぎや日産のロゴが入ったクッキーのような持ち運びがしやすいお土産がほしい。今後道の駅にもおいてほしい。	皆さんも道の駅に行ったらどこにでもある物ではなくそのオリジナルの物を買いたいと思うことなのでしょう。役場でクッキーを焼くなどの商品開発は難しいと思います。逆に皆さんの町内業者に商品の開発などをお願いしたい。 今そういう働きかけを行おうとしています。民間企業の皆さんが開発した物を道の駅においてもらって、利益を得られたら道の駅を作った意味にもなりますので、ぜひ働きかけを行っていただきたいと思います。
5	広い公園に、ミニサッカーゴール、バスケットリングを4つずつ設置してほしい。設置して頂くことによって、大人から子供まで幅広い年齢層の中でコミュニケーションや交流が出来る場になると考えるからです。	施設を整備することによって特に若い人たちがそこで時間を過ごせるような場所は、すごく欲しいと思います。 現在も公園などがあり、その周りに住んでおられる方から子供の声がうるさいなどの苦情がきたりします。毎日そこに住んでる人は子供の声を聞いて、うるさく感じる人も中にはいます。 私たちもそのような施設を整備したいという気持ちはあるし、担当課もそういう気持ちでいますが、クリアしていかなければならないことがあります。 周りに全然人もいないところに作って、利用されなくなるのも困りますし、周りに住んでいる人から声などでうるさいとなると、夜間は公園に人が入れないようにしてしまいます。仕事終わった後に使えなくなってしまいます。今後も様々な人と意見交換して問題をクリアしていきたいと考えています。
6	上三川町では他の市・町と比較すると商業・娯楽施設が少ないと感じます。休みの日など他の市に行く機会が多く上三川町住人としては少し残念な思いがあります。今後の上三川町の人口増加促進の為に商業・娯楽施設の増加をご検討よろしく願いいたします。	都市計画図で、色がついてるところがあります。この色がついているところは、市街化区域といって、建物とかが容易に建てやすい場所です。 オレンジになるとこが市街化区域のところで、青いところは農業をやるための土地なので、農業用の施設は作れますが、商業施設は作れません。 都市計画法とか様々な法律があり、上三川町の条例であれば変えることもできますが、国の法律なので変えることができません。 役場の周辺の市街化区域のところに、あまり空き地がありません。大規模な商業施設になると相当大きな面積が必要になってきます。町の市街化区域の中で大きな土地が空いているようなところはないんです。それが誘致するのが厳しい理由となっています。 何年か前にスーパーホテルというホテルができました。都市計画法でいうと、道路の北側に50m、南側に50mであればホテルが建てられるので、スーパーホテルはそこに建てられましたが、他にもホテルを建てたいという業者も来たりしますが、今の都市計画法だとここにしか作れません。上三川では様々な縛りがあって苦労しています。
7	平日の朝・夕方頃、交通マナーの悪さが見受けられます。工場としても交差点マナーアップ活動、朝の小学生通学時間帯にマナーアップ交通安全見守り活動を実施しています。是非、町としてもパトロールの巡回や注意喚起の対応をお願いしたいです。	日産の方々は朝交差点に立っていただいて、交通安全についていろんな取り組みをしていただいで感謝しています。 町民の方向けには、SNSや広報紙で啓発したり、小中学校の方にも警察の方に行っていただいで交通安全のマナーだとか自転車の乗り方だと指導いただいで、なるべく町内で交通事故が起きないように取り組みを行っています。 これからも強化していきなさいいけないところですけど、日産さんのように会社をあげて、そういった取り組みをしてくれて、みんなが意識を持ってもらうと、事故の数も減っていくのではないかなと期待をしていますので、日産さんにはこれからもぜひお願いしたいと思っています。

8	イベントの量が少ないと思います。海外の方からも人気のあるイベントを開催して人気のある街にしたいです。ナイトマーケット→クラフトビールライブ演奏 ダーツ射的とか 音楽フェスなど、、	現在上三川町で商工会などが中心になって、毎月のように様々なイベントが行われています。 武田さんがおっしゃるような、若い人に向けたイベントものがあると皆さんが行きやすい、皆さんに関心を示してもらうような、そういうイベントができるといいと思います。 イベントをつつやるために、職員も準備に時間がかかりますので、今後、内容とかも含めてこれから検討させていただきたいと思います。 最近、自分たちで企画してくださる方が若い人たち中心に出てきてくれて、非常にありがたいなと思ってます。 町としてはそういった方がいらっしゃいましたら、サポートをさせていただきたいと思います。もし皆さんの中で声があったらぜひ教えていただいて、私たちも町の活性化につながる良い企画だと思えばどんどん行っていきたいと思います。
9	いきいきプラザは健康増進施設として、運動習慣の定着や生活習慣病予防、健康寿命の延伸の効果があると思います。65歳以上の料金補助はあるが、上三川町の労働者の料金補助等の予定はないでしょうか？また、将来的な医療費、介護保険料の抑制にどの程度寄与するか考えがあれば聞きたいです。	上三川町のいきいきプラザとかの施設は町外の方と町内の方の料金の差別化をしておりません。O R I G A M I プラザのところにできた子育て支援センターも登録だけしてもらえれば無料で利用できます。 壬生の方でも無料です。近隣にある他の市町の施設をうちの町の人にも使わせてね、うちの施設も同じ条件で使わせるからというふうなことを行っています。 あとは医療費とか、介護保険料なんかの抑制ということですが、いきいきプラザが健康づくりの拠点となっていますので、いきいきプラザにて健康づくりのメニューなどを指定管理者にお願いして、町内外の人に同じ条件で使ってもらい、そこで様々なメニューに参加してもらい、自分の健康維持のために使っていだけたらありがたいと思います。医療費などが高止まりしないように少しでも健康を維持してもらうように施設を中心に行っていますので、もし何かこういうのやったら良いのではという意見などあったらぜひお伝えさせていただきたいと思います。
10	道の駅かみのかわはどのように人を集めていくのか？また、単なる休憩施設ではなく、魅力発信や若い世代の交流拠点として、どのような特色を出す予定でしょうか？	上三川町の都市計画図の中で、ここがジョイフル本田などがある場所です。 道の駅を作ろうとしているのはこの白い部分です。道の駅は様々なものが売っています。先ほど商業施設は作れないと言いましたが、道の駅は法律上、道路施設なんです。道路施設なので道の駅ができるんです。 上三川町は3本の川の町で、非常に美味しい農産物が取れます。そういうものをPRしてみたいし、日産自動車の本社の方とお話してるんですけど往年の名車が日産にはたくさんあり、名車を展示するコーナーを作ったり、O R I G A M I をPRしたり折り紙を折って子供たちが遊べるような場所を作って、買い物してる間に子供たちが遊べるなど、居心地がよいような場所を提供したりすることをイメージしています。 上三川町の道の駅は、PFIっていう方式で、民間企業にいろんな提案をしてもらって、上三川町のをうちは取り入れてやりますよっという提案をしてくれる企業を今年度末ぐらいまでに応募してもらいます。その決まった企業と具体的にどういうふうにしていきたいと思います。
11	私は高齢の方を担当することが多いのですが、高齢の方の相談はあまりないのですが、働いている間は日本にいてその後は国に帰る人が多いのでしょうか。もし分れば教えてください。	日産の自動車大学校という自動車大学校がありますが、今3分の2ぐらいが外国人なんです。学生でパキスタンとかバングラデシュあたりが多いと思います。 日産の先生にお聞きすると、昔は自動車整備士という資格を取ってある程度技術をマスターしたら、自分の国に帰り起業する人が多かったそうです。 今は日本で就職して、日本の栃木日産やプリンス栃木などに就職して、日本に家族を呼び寄せて、それで日本で一緒に暮らしたいと希望してる人が多いと言っていました。ですので、傾向的には日本を目指してくる人は増えてるかもしれないと日産自動車大学校の先生は話をしていました。
12	トクリュウによる関与が高いとされている犯行で、上三川町では一軒家が襲われる強盗殺人事件がありました。同じようなケースが起こりうる可能性を踏まえ、一軒家が点在する上三川町ではどのような防犯対策を実施していくのか。	5月14日の事件は本当にショッキングでした。神奈川県の高校生が車で乗り付けて、殺人まで犯しました。こんな田舎だからそんな犯罪なんて起きるわけがないみたいな感覚でいましたけど、実際は起きてしまった。 上三川町の市街化区域と言われるところには、銀行とか金融機関もあったりして、コンビニとかにも、防犯カメラがついてるところがあります。 皆さんご存知のように、犯罪とか起きると、防犯カメラとかをリレー形式で追って行って、その犯人の追跡経路とかを解明して行って、犯人の検挙に繋げるといのは、よく新聞やテレビで報道されています。市街化区域には、民間の人たちがつけている防犯カメラがあるけど、それ以外のところは少ない。 補正予算を組んで、警察の指導のもと、犯罪の抑止力、もしくは、上三川町で犯罪が起きてしまったら、そのリレー捜査にするためには、どこにどういうふうに関防カメラをつけたらリレー捜査に使えるかっていうのを詳細に詰めているところです。 確定したらすぐに防犯カメラを50台以上付ける予定になっています。 個人の補助も考えております。 防犯ブザーや住宅用のセンサーライトなど防犯グッズに町は、助成金を作ろうかなと今考えています。 農家の人は、玄関に鍵かけないで農作業行ってしまう。夏は暑いから網戸にして寝ているうちが多くて、そういうところは犯人が狙ってる。元々入らないようにしていかなくちゃいけないんですけど、上三川の人は網戸のまま寝てたり犯人が入りやすいような環境にしまっているのが多いらしいのできちんと鍵はかける。ちょっと出かけるときでも鍵はかけていただきたい。 防犯のためにご協力をお願いします。